

ITOSHIMA CITY INFORMATION

糸島市公式ホームページで詳細情報を公開しています。
<http://www.city.itoshima.lg.jp>

消防ポンプ自動車を更新 災害対応力が飛躍的に向上しました

問い合わせ

糸島市消防本部警防課 ☎(332) 8027
糸島市公式HPより [ポンプ自動車 更新](#) [検索](#)



更新された消防ポンプ自動車

市消防本部では、消防ポンプ自動車を更新し、平成24年3月12日から運用を開始しました。
今回更新した消防ポンプ自動車は、高機能の消防ポンプが搭載されており、放水能力が向上しています。大規模な火災が発生した時の大量放水や山林火災時の長距離送水能力に優れており、災害対応力が格段に向上しています。
また、軽量のアルミ製ホースカーを装備し、迅速に



高機能投光器も積載しています

高機能の投光器も積載
ホースを延長することができます。

紹介した消防用ポンプ以外にも、火災や救助現場で活躍する高機能投光器を積載しており、災害現場での照明に威力を発揮します。

他にもさまざまな最新機器を装備しており、最前線で活躍する隊員の活動をサポートし、住民の安全と安心を確保する機動力として、今後活躍していきます。

市民提案型まちづくり事業

問い合わせ

糸島市地域振興課 ☎(332) 2062
糸島市公式HPより [市民提案型 まちづくり](#) [検索](#)

報告会と説明会

日時 4月24日(火)
●平成23年度事業報告会 13時10分～
●平成24年度事業説明会 16時30分～
説明会会場
糸島市役所本庁舎
新館5階501会議室

市は、市民が主役としてまちづくりを推進し、活気のある地域社会を実現するため、NPOやボランティア団体が自由な発想を生かした多様な効果的な市民ニーズをとらえたまちづくり事業を応援します。
事業概要 提案された事業内容を審査し、採択したものに、事業に必要な経費を設定金額に応じて助成します。
募集期間 4月16日(月)～5月11日(金)
※申請書は、地域振興課に提出してください。
申請書配布場所 糸島市地域振興課、NPO・ボランティアセンター窓口
※市ホームページからも

ダウンロードできます
補助対象事業 市民団体やボランティアグループなどが自主的・主体的に取り組むものうち、地域の活性化や地域の課題解決が図られる事業
補助金額 1事業あたり50万円を上限
対象となる経費 提案事業の実施に必要な経費のみとします(講師などへの謝礼金や消耗品費、通信費、印刷費など)。
審査方法 1次審査(書類審査)と2次審査(公開プレゼンテーション)
※公開プレゼンテーションへの参加が助成の条件です。
審査日 6月5日(火)予定

市NPO・ボランティアセンターこらほ糸島では、プレゼンテーション講座を行いますので、ぜひご活用ください。詳しくは12ページをご覧ください。

『糸島市空き家等の適正管理に関する条例』が制定されました

問い合わせ

糸島市危機管理課 ☎(332) 2110
糸島市公式HPより [空き家 条例](#) [検索](#)

条例制定の基本方針

- ①空き家等の所有者等の適正な管理を行う責務の明示
→資材等の整理整頓と建物等を適正に管理することを規定
- ②市民への管理不十分な空き家等の情報提供の呼びかけ
→管理不十分な空き家等があれば市民が市に情報提供することを規定
- ③空き家等への実態調査
→市は、必要があると認められるときは立ち入り調査をすることができる。
- ④所有者等に適正な管理を求める助言、指導、勧告及び命令
→市は、管理に問題があると認める空き家等の所有者等に対して助言、指導、勧告および命令を行うことができる
- ⑤公表
→所有者等が正当な理由なく命令に従わないときは、命令の内容等を公表できる
- ⑥警察への協力要請
→警察に協力要請や緊急時に必要な措置を要請できる

条例制定の背景

近年、糸島市内には、空き家などが目立つようになり、その中には荒廃した空き家などもあり、家屋の失火・延焼や老朽家屋の倒壊など生活安全上から危惧される状況にあります。
管理が不十分な空き家などは、近隣や通行人に危険を及ぼす他、不審者の侵入などによる火災や犯罪を誘発する恐れがあり、このような状態を早急に改善する必要があります。
今回新たな条例を制定し、空き家などの所有者などに対して、適正な管理を強く促していくこととするものです。

白糸の滝で小水力発電を公開します

問い合わせ

九州大学大学院工学研究院
環境都市部門流域システム工学研究室
島谷研究室 ☎(802) 3419

福島第一原子力発電所の事故や地球温暖化の進行、エネルギー資源の枯渇などを受けて、太陽光や風力、バイオマスといった再生可能エネルギーが注目されています。
九州大学工学研究院の島谷教授のグループが白糸の滝下流の水を活用し、小水力発電の設置をめざす「白糸の滝1、2、3夢プロジェクト」の研究が進んでいます。

小型発電機「みどりくん」を使った実演も行います

「白糸の滝・ヤマメ釣り祭り」に合わせ、平成23年度の糸島市九州大学連携研究助成事業の研究成果として、使用していない水車に発電装置を取り付け、照明や電動バイクの電源として使用します。
また、九州大学・EneQのメンバーが制作した超小型水力発電機「光る発



九大生が制作した光る発電機「みどりくん」

発電機「みどりくん」による発電の実演も行います。
再生可能エネルギーや小水力発電を実感できる絶好の機会です。
蘇った水車と「みどりくん」が新緑の白糸の滝でお待ちしています。
日時 4月29日(日)・祝、30日(月・休) 11時～15時
会場 白糸の滝
参加費 無料
申し込み 事前申し込みは不要です。当日、会場にお越しください。